

選手・監督・コーチ陣、そしてスタッフ…みんなの力がもたらした

ふくしま駅伝町の部 8位入賞 新たな歴史のスタート!!



11月18日(日)、『第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会』が開催されました。県内59全ての市町村が参加した今大会で、会津坂下町チームは力強い走りを見せました。

今年は、例年以上に多くの中学生が積極的に練習に参加し、チームも「必ず入賞するぞ!」という雰囲気の中で練習に励んできました。

選手たちはスタート地点の白河市カールスポーツパーク陸上競技場からゴール地点である福島県庁まで、16区間

(95.0km)を仲間と懸命に走りタスキをつなぎました。結果は5時間35分45秒。第29回大会より総合で5つ・町の部で3つ順位を上げ、総合23位、町の部8位で入賞を果たしました。

加藤秀法監督は「応援、ご支援していただいた町民の皆さまの想いを胸に、選手一人ひとりが1秒を大切に最後まで粘り強く走り、入賞を勝ち取ることが出来ました。」と、選手の健闘を讃えました。

区 間	名 前	タイム	区間 (位)	通算 (位)
第1区	渡辺 乙羽 (坂下中学校3年)	13'49 (4.0km)	19	19
第2区	山田 遥希 (会津農林高校1年)	28'33 (8.2km)	38	28
第3区	松本 拓真 (坂下中学校2年)	21'03 (5.8km)	35	35
第4区	田中 雄太 (川崎市小学校教諭)	24'57 (7.3km)	28	30
第5区	鈴木 翔 (会津学鳳高校1年)	22'36 (6.4km)	27	30
第6区	田中 啓太 (会津坂下町役場)	27'44 (8.3km)	22	29
第7区	関口 諒 (坂下中学校3年)	19'12 (5.4km)	24	28
第8区	渡部 辰芳 (坂下中学校3年)	14'50 (4.1km)	24	27
第9区	二瓶 若菜 (坂下中学校1年)	13'33 (3.0km)	46	27
第10区	田代 直希 (白衛隊郡山)	29'50 (9.3km)	20	28
第11区	二瓶 茜 (福島大学1年)	17'05 (3.9km)	42	28
第12区	北村 真悟 (福島大学1年)	24'33 (7.0km)	24	28
第13区	関口 涉友 (日本体育大学1年)	16'54 (4.8km)	22	26
第14区	木戸 駿翔 (喜多方高校2年)	20'18 (5.7km)	25	26
第15区	小久保実玖 (坂下中学校2年)	13'52 (3.4km)	35	27
第16区	伊藤 裕紀 (茨城大学3年)	26'56 (8.4km)	15	23



それぞれの熱い想いを運んだ1本のタスキ・・・感動をありがとう！



田代直希
キャプテン

今年のふくしま駅伝は総合23位、町の部8位入賞という結果で大会を終えることができました。昨年、14年間続いた町の部での入賞を24秒差で逃した悔しい経験を糧に、チームはお互い声を掛け合って練習に励んできました。

特に今年は、中学生、高校生、大学生が多数参加してくれて、若い力と、持ち前の明るさと、そして内に秘めた負けず嫌いな強さをもって、入賞奪還の原動力になってくれました。選手を送り出してくださった学校の関係者の方々、保護者の方々の練習に対するご理解とサポート、そして、町民の方々の熱いご声援が本当に私たちの力になりました。ありがとうございました。

来年のふくしま駅伝への挑戦はもう始まっています。選手は雨の日も、風の日も、雪の日も、「継続は力なり」という言葉を信じて走り続けます。これからも応援よろしくお願いいたします。

応援団も大活躍!! お疲れさまでした



沿道やテレビ・ラジオの前での皆さんの応援が選手の走りを支えてくれました。応援ありがとうございました！

今年は23名の大応援団！『ふくしま駅伝』の迫力を肌で感じながら、選手に声援を送ろうと会津坂下町を朝5時に出発し、スタートとなる白河市カタルスポーツパーク陸上競技場に駆けつけました。

会津坂下町の応援フラッグとメガホンを持ち、みんなで結束力を高め、ランナーの走りを後押しする声援を届けてきました。ぜひ、来年もたくさんの応援バスの参加者をお待ちしています。

**第31回大会に向け、選手は新たな目標を持ち、練習を開始しました。
来年も、選手たちの力走にご期待ください！**



バンビランニングクラブ 参加者募集中♪『走ること』って楽しいわ

今こそランニング！冬のトレーニングが次年の自己ベストにつながります
毎週土曜日 午前9時30分からトレーニング中!!

特定非営利活動法人スポーツクラブバンビ（鶴沼球場内） ☎83-2301